

## 宝塚市内におけるサシガメ 2 種の採集記録

新 家 勝

### 1. *Agriosphodrus dohrni* Signolet ヨコヅナサシガメ

ヨコヅナサシガメの県下での記録は1960年代からで比較的新しく、また特異な形をしていることから注目される昆虫であり、多くの報文がある。宝塚市内での記録については、本誌第9巻1号に千叡、大原野中部、清荒神、市内の記録が紹介されており、宝塚市史第7巻動物篇に市内でも北部佐曾利まで広く発見されると述べられている。筆者も今年は次の通り市街地で採集することができた。なお、山地での記録としては、Ⅳ、14、1979に鳥ヶ脇、榎峠附近のクリ林で終令幼虫の群棲を目撃した例がある。

- (1) V. 17. 1986 宝塚市山本1丁目
- (2) V. 24. 1986 宝塚市南口2丁目、宝塚大橋電燈

### 2. *Gorpis brevilineatus* Scott アカマキバサシガメ

余り多くないカメムシではないかと思われる。宝塚及びその近辺での、筆者の採集例は次の1例のみである。

- (1) VI.1.1985 宝塚市中筋、天神川谷

## 西宮市御前浜で採集した甲虫類の記録

沢 田 和 宏

1986年5月26日、西宮市の夙川河口部にある御前浜で採集を試みたところ、次の6種の甲虫を採集することが出来たので報告しておきたい。

今回報告する6種は特に珍しい種類を含んでいる訳ではないが、兵庫県海浜部における採集報告例は余り多くないことと、6種共西宮市からは初めての記録になるものと思われるので分布資料として報告する次第である。

報告に先立ち、各種の兵庫県における記録について懇切なご教示をいただいた高橋寿郎氏に心からお礼を申し上げる。

1. *Hypocaccus sinae* MARSEUL ニセハマベエンマムシ 29 exs.